

グリーン及び呼べるバスに関する運賃（案）についての意見募集結果

1 パブリックコメントについて

(1) 実施概要

募集期間：令和7年12月1日（月）～12月31日（水）

提出方法：メール、郵送、FAX、市窓口

周知方法：広報とこなめ12月号、市ホームページ、SNS等

閲覧場所：市役所（市民協働課）、（青海・南陵公民館、市民交流センター、中央公民館）

(2) 実施結果

提出者数：11名（提出方法：メール）

意見総数：17件（グリーンに関する意見：14件、呼べるバスに関する意見：3件）

※ひとりの意見でも、複数の内容が記載されている場合はそれぞれ1件として計上

※意見がグリーン及び呼べるバスの双方に係る内容については双方の件数に計上

(3) 意見への対応

今後の取組の参考とする。

(4) 今後

パブコメ実施結果について市議会へ情報提供

【グリーンに関する意見】

意見の内容	件数
有料化自体に反対する意見	1件
運賃案が「高い」とする意見	2件
運賃案を「許容」する意見	3件
割引料金の設定に関する意見	4件
その他路線・ダイヤに関する意見	4件

【呼べるバスに関する意見】

意見の内容	件数
有料化自体に反対する意見	0件
運賃案が「高い」とする意見	0件
運賃案を「許容」する意見	0件
割引料金の設定に関する意見	1件
その他停留所等に関する意見	2件



グリーン及び呼べるバスに関する運賃（案）についての意見募集結果について

2 グリーンに関する意見の内容及び市の考え方

No.	意見の内容	市の考え方
1	運賃有料化の方針自体が法令上・行政法理上看過できない重大な瑕疵を有していることから運賃有料化方針の撤回又は再検討すべき。路線改編や減便等も検討しないで有料化を検討するべきではない。	<p>コミュニティバスグリーン（以下「グリーン」という。）については、令和4年10月からポートレースとこなめがファンバスとして運行を開始しました。</p> <p>その後、令和7年4月からポートレースとこなめによる運行を継続しないことが決まり、常滑市が令和7年度からグリーン事業を引き継ぐことになりました。</p> <p>市が事業を引き継ぐに当たり、事業の持続可能性を高めるために路線改編等と合わせて運賃を有料化する方針について市議会への説明や市地域公共交通協議会で協議を行い、令和7年3月に運賃有料化の方針を決定しております。</p> <p>また、公共交通に関する座談会等を開催し、運賃有料化について説明し、ご意見をいただきながら検討を進めるとともに路線の見直しやダイヤの見直しも協議・検討を進めており、運賃有料化と合わせて実施する予定でございます。</p> <p>市としましては、運賃有料化の方針については「法令上・行政法理上の瑕疵はない」と考えており、今後、具体化に向けた検討を進めて参ります。</p> <p>なお、市地域公共交通協議会でのこれまでの協議内容・結果につきましては市ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。</p>
2	1乗車100円にしてほしい。	アンケート結果に基づき許容可能な金額の範囲の中で最も安く分かりやすい金額として1乗車200円と設定しております。利用者にとっては安ければ安い方が良いとは思いますが路線の維持や公平性の観点も考慮した上で設定しております。
3	常滑市民を割引、市外の利用者を増額する。 常滑市民100円、市外200円以上	公共交通の料金は、居住地での差別的な設定はできないこととなっております。また、市民か市外の方が判別するためのシステム構築・維持に高額な費用を要することから設定しておりません。
4	小学生までを無料又は半額にしてほしい	市内にはグリーンが乗り入れていない地域があり、公平性の観点から年齢等での割引の設定はしておりません。
5	路線存続のため1乗車200円は妥当だと思う。 セントレアにも300円で走らせてほしい。	常滑駅からセントレアへは他の公共交通機関が運行していることから、現時点ではグリーンをセントレアへ接続する予定はありません。
6	利用者が減ることも考慮しての200円であるなら致し方ない。考慮していないなら100円で半年くらい利用状況をみてから改めて200円設定にしてはどうか。	運賃を有料化することで利用者が減少することも考慮して試算しており、アンケート結果に基づき許容可能な金額の範囲の中で最も安く分かりやすい金額として1乗車200円と設定しています。



グリーン及び呼べるバスに関する運賃（案）についての意見募集結果について

2 グリーンに関する意見の内容及び市の考え方（続き）

No.	意見の内容	市の考え方
7	利用者負担は当然と思います。不公平感がなくなることが必要と思います。中部線について病院利用時間外のダイヤ削減も一考ではないか。運賃案に一部反対意見があるそうだが屈せず頑張してほしい。	ご意見として受取り、今後の取組みの参考とさせていただきます。
8	運用後の乗車率を精査し、減便、車両の縮小化により、費用を削減し、朝夕の便を増便する。常滑南部・武豊線について常滑駅への到着時間を名鉄の「特急」に合わせてほしい。	ダイヤの作成に当たっては鉄道や他のバス路線等の接続を考慮しており、鉄道については常滑駅及び知多武豊駅の接続とグリーン全体での車両回しも考慮してダイヤを作成しております。
9	早朝は、学生の利用が多く、満席で乗れない、もしくは乗れないことを恐れて別手段で移動している人がいると認識している。全線の乗車時間に対する乗車率を調べ、帰りだけ乗車賃を定期で払う人が出ないようにしてほしい。	定期券の販売に当たり、利用を希望する便への乗車を確約するものではない旨を明記して参ります。また、「積み残し」への対策につきましては、運賃有料化後の利用状況を踏まえて検討していきます。
10	頻繁にバスを利用する。あるいはバスを利用しなければ外出が難しい高齢者にこの定期券や回数券の価格設定は負担が大きいと老親が言っておりました。とはいえ完全無償化を続けるのが難しいのであれば後期高齢者の住民に対して月毎で無料回数券の配布、定期券の割引設定をしてほしい。	公共交通を日常的に利用されている方にとっては、年齢に関係なく公共交通がなくなれば生活に必要な移動手段を確保することが困難となります。今回の運賃有料化は、利用者（受益者）から一定のご負担をいただくことで公共交通サービスの持続性を高めるとともに、利用できない（利用しない）方との公平性を確保する観点から年齢等による割引は設定しておりません。定期券の金額については、200円区間の1か月定期券の額が民間バス事業者であれば9,000円相当であるところをグリーンでは6,000円と低い金額に設定しております。
11	1回200円は高いと思う。1回100円のワンコインが出しやすくいいと思います。古場より南は武豊へ行くグリーンもあり、バスの本数が少なくなり不便を感じる。令和8年4月からりんくう病院と総合医療センター間のシャトルバスが運休すると聞いた。常滑駅からりんくう病院経由、総合医療センター行きを作ったらどうか。	アンケート結果に基づき許容可能な金額の範囲の中で最も安く分かりやすい金額として1乗車200円と設定しております。利用者にとっては安ければ安い方が良いと思いますが路線の維持や公平性の観点も考慮した上で設定しております。通院用シャトルバスについては、今年度、運賃無料で試験運行しましたが利用状況が非常に低調のため令和8年度からは運行を休止することとなりました。グリーンを知多半島総合医療センターまで延伸することにつきましては、運行経費が増大することから実施する予定はありません。



グリーン及び呼べるバスに関する運賃（案）についての意見募集結果について

3 呼べるバスに関する意見の内容及び市の考え方

No.	意見の内容	市の考え方
1	新浜町2丁目のバス停位置について、横断歩道が近くにあり、交通量も多いことから危険ではないか。もっと住宅街側に設置してほしい。	安全な場所に停留所を設置するため、警察や道路管理者とも協議して設定しております。
2	今までグリーンが走っていないところに呼べるバスを走らせることは良いと思う。知多バスが走っているところもせめて大曽公園着で走らせてほしい。	呼べるバス（中部エリア）の停留所として「大曽公園5丁目」及び「大曽公園」を設定しております。
3	頻繁にバスを利用する。あるいはバスを利用しなければ外出が難しい高齢者にこの定期券や回数券の価格設定は負担が大きいと老親が言うておりました。とはいえ完全無償化を続けるのが難しいのであれば後期高齢者の住民に対して月毎で無料回数券の配布、定期券の割引設定をしてほしい	公共交通を日常的に利用されている方にとっては、年齢に関係なく公共交通がなくなれば生活に必要な移動手段を確保することが困難となります。今回の運賃有料化は、利用者（受益者）から一定のご負担をいただくことで公共交通サービスの持続性を高めるとともに、利用できない（利用しない）方との公平性を確保する観点から年齢等による割引は設定しておりません。買い物・通院等の定期的な利用者のためには、30日間の乗り放題券（6,000円）や同居の家族向けの家族利用券（1,000円）等を設定しております。

